

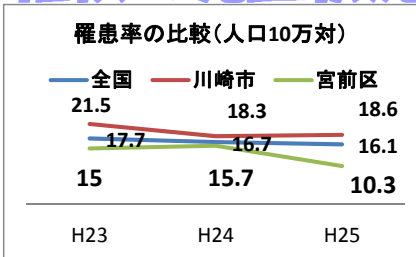
平成26年度版 結核通信

編集・発行
宮前区役所保健福祉センター(宮前保健所)
地域保健福祉課 地域健康支援係
お問合せ・ご相談は ☎044-856-3263
FAX044-856-3237

日頃から、川崎市結核対策事業にご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。
この度、平成26年の宮前区の結核の状況についてまとめましたので、ご報告いたします。
結核患者を早期発見することは、患者の重症化を防ぐだけでなく、結核の蔓延防止につながります。今後とも結核対策へのご支援・ご協力をお願い申し上げます。



結核の発生状況



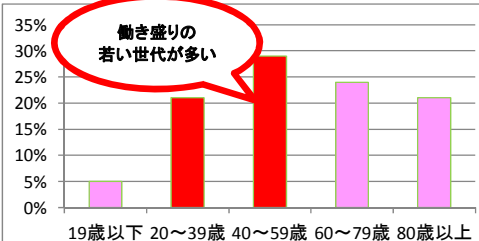
平成26年 速報

宮前区の結核新登録患者 **38人**
(内潜在性結核感染症は13人)
1か月 約3人 登録
喀痰検査塗抹陽性の結核患者: 8名

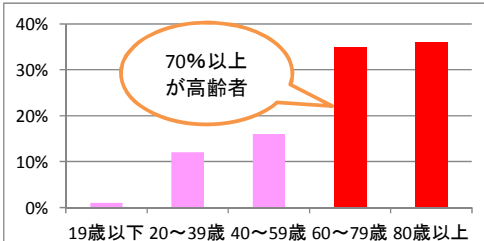


結核患者の年齢構成

≪平成26年 宮前区 登録患者≫



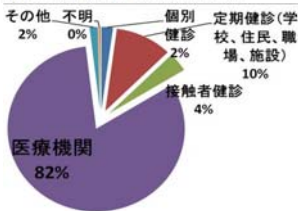
≪平成25年 全国 登録患者≫



全国と比較すると、宮前区は 60歳以下の若い世代の登録が多い状況です。
若い世代の発病は、仕事や家庭に大きな影響を及ぼすことがあり、また活動範囲が広く感染拡大の危険性も高くなるため、早期発見が重要となります！！

早期発見のポイント

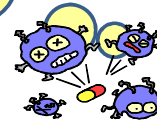
≪新規登録患者の発見方法≫



8割以上の方が医療機関受診により発見されています。
医療機関の皆様のご協力が欠かせません！！

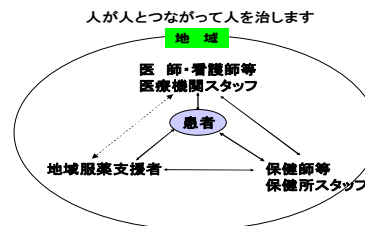


2週間以上続く咳・痰・微熱・体重減少などの症状のある方や、喘息や気管支炎、肺炎等の診断で内服しても、なかなか治らない方には『菌検査』『胸部X線検査』『CT検査』の実施をお願いします。
また、喫煙者は自覚症状に気づきにくいため特に注意が必要です。
複数の医療機関に受診後、結核と診断されるケースもあります。



保健所の役割

①患者さんご本人へ:療養支援(DOTSの実施)
確実に内服治療が継続できるよう担当保健師が訪問・面接・電話・メールなどで療養支援しており、医療機関の方々をはじめ多くの方にもご協力いただいています。
また、医療費公費負担等の各種制度の説明や治療後の経過を確認し再発防止に取り組んでいます。



患者さんを支援している私たち



②周囲の方へ:接触者健診を実施
接触者健診の対象者を検討するために患者さん・ご家族・関係者などから聞き取りをします。保健所内で対象者を決定後、健診をご案内します。必要に応じて、関係施設等の調査を行いますので、ご協力をお願いします。

③その他
結核患者の治療成績等の分析、早期発見への取り組み、高齢者施設等への講演会等を行っています。

* 医療機関へのお願い *

結核の発生届	患者の早期発見	菌陰性化の確認	定期健康診断の報告
感染症法では結核と診断した場合には直ちに最寄りの保健所へ提出することになっています。	早期発見・早期治療は患者の重症化を防ぐだけでなく、結核の蔓延防止にもつながります。	治療成績の評価には治療終了前における喀痰培養検査の陰性化を確認する必要があります。	医療機関等の従事者に対しては毎年必ず定期健康診断を実施し、「健康診断月報」を保健所にご報告いただくことになっております。

保健所は結核の相談窓口です！！
ご不明な点等ございましたら、保健所までお問い合わせください。